

目標達成計画

作成日: 平成 29年 3月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	過去の事故事例の再発防止策の有効性検証と事故防止へのひやりはっと活動による改善推進の定着化。	事故が起きた際繰り返し起きないように、スタッフ間で情報を共有し更なる検証を行う。	ユニット会議で、事故が起きた原因を話し合い、対策を考え、その後どのような効果があったのか話し合う。	3ヶ月
2	2	御家族様に顧客満足度向上への対策を行う。運営推進会議以外でも家族様への連絡機会を作る。	グループホームの決まり事や日々のケアの内容が御家族様にも分かりやすいようにする。	契約時はグループホームの契約内容と重要事項説明書の内容をご家族様にひとつひとつ説明し、ケアプランは3か月ごとの更新時サインを頂く前に再度内容を話し合う。 運営推進会議の議事録を面会簿の場所に掲示し、グループホーム内の取組みや様子を分かりやすくする。グループホームの理念を掲示する。 普段から写真撮影を頻繁に撮らせて頂き、写真を1階玄関に置き、来客者様が見れるようにする。	3ヶ月
3	3	避難訓練実施後における対応課題を明確にした記録を行う。	避難訓練での次回に向けた課題を話し合う。	避難訓練に参加したスタッフや入居者様から感想や意見を聞き、次回に向けて課題や改善点を明確にし記録に残す。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。